

「太陽光発電なんて、やめたほうがいい」 10年間、お客様にそう言い続けてきた私が、 今あえて、筆を執った理由をお話しさせていただきます。



いつもお世話になっております。
株式会社ハッピーハウス 代表の真山英二です。

以前は弊社でマイホームをご購入いただき、誠にありがとうございました。
本日は、私がこれまで10年間にわたり守り続けてきた「ある信念」を変える決断をしたため、この手紙を書いています。

実はこれまで、お客様から太陽光発電のご相談をいただくたびに、私はこうお答えしてきました。

「蓄電池とセットでないなら、お勧めしません。やめたほうがいいです」

売電価格と導入コストを計算した時、トータルでお客様に十分な経済的メリットが出ないと分かっていたからです。メリットのないものを、流行りだからといってお売りするわけにはいきませんでした。

しかし、今日、私はその前言を修正いたします。
技術の進歩により「蓄電池」の価格が下がり、現実的なコストで、家計にメリットを出せる環境がついに整ったからです。

ただし、正直に申し上げます。

「すべての方に必ずメリットが出る」という魔法のような話ではありません。
屋根の形状や日照条件、日々の電気の使用状況によっては、導入しても効果が薄い場合も当然ございます。

だからこそ今回、提携した株式会社アローズとは、固い約束を交わしました。
それは、「シミュレーションの結果、お客様にメリットが出ないなら、正直に『やめたほうがいい』と正直にその旨をお伝えし、ストップをかける」という約束です。

【大切なお客様へのお約束】

今回のご案内にあたり、お客様の個人情報を他社に渡すことは一切しておりません。
ご連絡は、弊社に新設した「ハッピーハウス太陽光蓄電池カスタマーセンター」より、
弊社管理のもと、**専用ダイヤル (050-1783-3018)** から、担当がお電話を差し上げます。

もしご興味がなければ、遠慮なく即座にお電話をお切りください。

「ハッピーハウスの紹介だから」とお気遣いいただく必要は全くございません。
ただ、「メリットが出る方」には、本当に良いものになった今だからこそ、後悔のないよう情報だけはお届けしたい。その一心でのご連絡です。同封のチラシもご参照ください。

少しでも皆様の暮らしのお役に立てれば幸いです。

2026年2月吉日
株式会社ハッピーハウス
代表取締役 真山 英二